

# スキーム図

## これまでの成果と交通を取り巻く状況の変化

これまでの成果	交通を取り巻く状況の変化
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 アジア・グローバル化</li> <li>2 地域間の連携強化</li> <li>3 防災・安全</li> <li>4 日常生活の移手段の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 九州のゲートウェイの役割向上</li> <li>2 世界レベルのスポーツイベント開催と世界文化遺産登録</li> <li>3 技術革新に伴う交通環境の変化</li> <li>4 大規模災害発生と国土強靱化への取組み</li> <li>5 高齢化に伴う交通問題の顕在化</li> <li>6 地方創生への動き</li> <li>7 地球温暖化対策の世界的な取組み</li> </ol>

## 展開する施策（「基本方針」・「主要施策」）

<b>1 アジアの活力取り込みと人・モノの流動拡大</b> (1) 福岡空港、北九州空港の役割分担と相互補完の推進 (2) 国際貿易、国際観光を担うターミナル港湾の整備 (3) 空港・港湾と県内各地域を結ぶネットワークの強化
<b>2 地域間の連携強化と九州・山口の一体的発展</b> (1) 九州・山口の人・モノの循環を活発にする交通手段の整備 (2) 都市と地域を結ぶ交通網の充実 (3) 最先端技術を活用した、便利で快適な次世代交通の普及・促進
<b>3 大規模災害への備えと事故の未然防止</b> (1) 交通施設の耐震、災害対応能力の向上 (2) 交通施設の安全性向上と長寿命化の推進 (3) 高齢者をはじめとする交通事故防止対策、飲酒運転撲滅対策の推進
<b>4 地方創生のためのまちづくりと連携した交通網の整備</b> (1) 集落ネットワークの形成、市街地活性化と一体となった、定住促進のための地域公共交通の形成 (2) 地域住民の生活の利便性と安全性を高める道路整備 (3) 誰もが安心して移動できるバリアフリー交通の推進
<b>5 地球温暖化対策の推進</b> (1) 地球環境負荷の少ない交通の推進

## 施策の推進方策

市町村との連携	九州・山口各県との連携	交通事業者との連携
15の「地方創生市町村圏域会議」などの活用	「九州地域戦略会議」、 「九州観光推進機構」などの活用	交通事業者、行政が連携して施策を検討
<b>成果の検証と新たな施策の検討(目標値の設定：30件)</b> 「福岡県交通対策協議会」において、PDCAサイクルによる施策の実効性の向上		